

番号	資料名等	質問内容	回答
1	現地見学会開催時	きぼうの森と計画敷地との境界線はどのようなか。	要求水準書添付の「【資料1】対象地図面」に示す赤い線付近の樹木が境界となる。対象となる樹木は、現地説明会時にお伝えしたとおりである。赤い線付近の樹木は計画敷地外となる。現地説明会へ参加できなかった事業者へは改めて説明を行うため、事前連絡のもと、現地にて確認いただきたい。
2	現地見学会開催時	樹木の伐採、伐根として、今回の事業費に含まれる対象はどのようなか。	要求水準書添付の「【資料1】対象地図面」に示す赤い線内の樹木の伐採、伐根は本事業費の中で対応いただく。
3	現地見学会開催時	工事の際、計画敷地への搬入路として活用される、小学校側の遊具等の移設や樹木の移設等の対応は、市と民間事業者のどちらが対応するのか。	学校側と選定された事業者とで協議し、必要に応じて市にて費用を負担する。
4	現地見学会開催時	計画敷地内にある照明の取り扱いはどのようなか。	照明の取り扱いについては、現在検討中であり選定された事業者と協議のうえ決定します。費用については、必要に応じて市が負担する。
5	現地見学会開催時	既設の車庫は倉庫として使われている状況であるが、建替え後、同じ機能は必要か。	不要です。
6	現地見学会開催時	既設の休憩室は何に使われているか。建替え時、建替え後、同じ機能は必要か。	配送員の休憩室として活用している。建替え時には同程度の機能を求める。建替え後の配送員の休憩室の機能については、要求水準書に記載のとおり。
7	現地見学会開催時	現給食センターを稼働する上でボイラーの確保は必要と考えるが、ボイラーの移設または新設に対する考えはどのようなか。	移設または新設は、事業者の提案による。ただし、既存のボイラーは新給食センターでは使用しない。